

(様式1)

常教学第4号

令和8年4月20日

文部科学大臣 殿

茨城県常総市長

神達 岳志

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第9に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

常総市公立学校施設整備計画

2. 計画期間

令和7年度～令和7年度（1年間）

（担当）

常総市教育委員会学校教育課

住所：茨城県常総市新石下4310番地1

電話：0297-44-6346

(様式2)

### 3. 事後評価の実施

#### (1) 実施時期

令和8年4月 評価結果を決定

#### (2) 評価の方法

本計画の目標達成状況を評価するための指標として、目標ごとに以下の指標を設定し、事業の成果を定量的に評価する。

- ・教室等の環境基準に基づく目標温度の達成

### 4. 総合的な所見

「学校環境衛生基準」に基づき、夏季のアリーナ内を28度以下に維持することため、適切な能力の機器を選定することで、近年の酷暑下においても児童生徒が安全に活動できる学習環境の構築と、災害時に避難者の健康を守る強靱な避難所機能の確保が、技術的・コスト的に担保された。これにより、次年度の整備工事に向けた万全の計画が策定できた。

### 5. 各目標の達成状況

#### (1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

近年の地球温暖化の影響により平均気温が上昇し、児童生徒が屋内運動場での授業を受ける際や、部活動において熱中症リスクが増加していること、また災害が発生した際の避難所開設時に避難してきた方に健康上の二次被害を生じさせないよう、屋内運動場への空調設備整備工事実施設計を完了することができた。

(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
		事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
水海道小学校	(4)	空調設備整備事業	屋		R7.8～R8.1	R8.1.30		
水海道西中学校	(4)	空調設備整備事業	屋		R7.8～R8.3	R8.3.13		
石下西中学校	(4)	空調設備整備事業	屋		R7.8～R8.3	R8.3.13		